

東証スタンダード・名証メイン

証券コード：2185

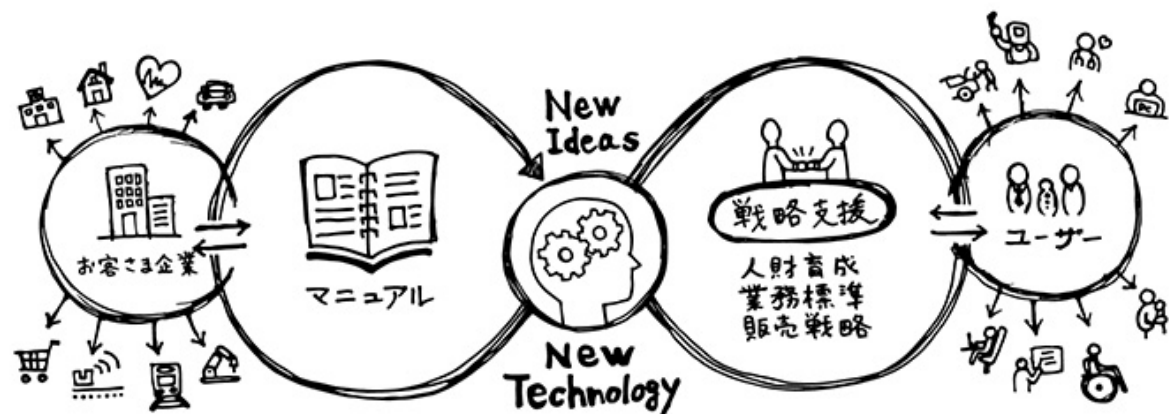
CMC GROUP

株式会社シイエム・シイ

2023年9月期 第2四半期連結決算説明

CMC GROUPの特徴

製品・技術情報を知り尽くし、お客さま企業に寄り添う、
「DXを影で支える黒子企業」



創業60年、
常に変化をしながら、
持続的に成長



大手お客さま企業との
長年の信頼のお付き合い

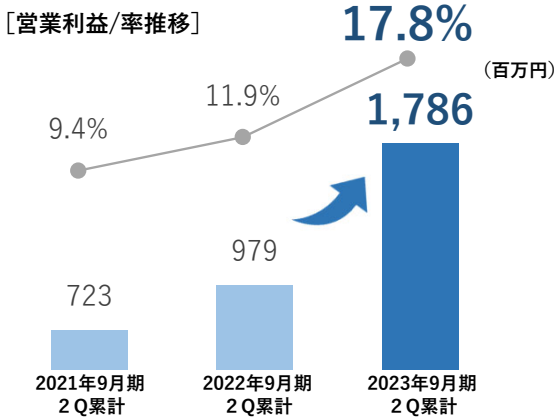


磐石の財務基盤により、
成長戦略への投資や
資本政策を機動的に実施

業績

中間決算で過去最高

- 売上高、営業利益ともに大幅な増収増益を達成
- 生産性向上の取組みが増収効果と収益性向上に寄与



営業利益

前年同期比
+82.4%

営業利益率

前年同期比
+5.9pt

成長に向けた主な取組み

●情報価値を高めるプラットフォーム構築・展開を進行

DX推進による業務効率化・省人化



自治体・官公庁を中心に
サービス導入を推進

自動車整備業界の働き方改革



整備事業者への導入活動に注力

●時代に合わせた新たなコミュニケーション手法の研究を進行

メタバース技術を活用した産官学連携イベント、就活生向け会社説明会の実施

1.業績報告

2.業績見通し

3.成長戦略への取組み

4.参考資料

1.業績報告

売上高、営業利益ともに大幅な増収増益

データの利活用を用いた継続的な生産性向上により、想定以上の受注に対応

単位:百万円

中間決算において
売上高、利益項目
ともに過去最高

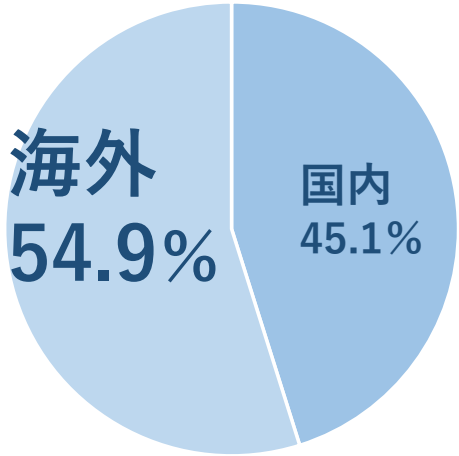
	2022年9月期 第2四半期累計	2023年9月期 第2四半期累計	前年同期比
売上高	8,203	10,012	+22.1%
売上総利益	3,050	3,878	+27.1%
営業利益	979	1,786	+82.4%
(営業利益率)	(11.9%)	(17.8%)	(+5.9 ^{ポイント})
経常利益	1,115	1,745	+56.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	747	1,173	+56.9%
EPS	56.18円	88.54円	+32.36円

Manualsの受注拡大により、大幅な増収

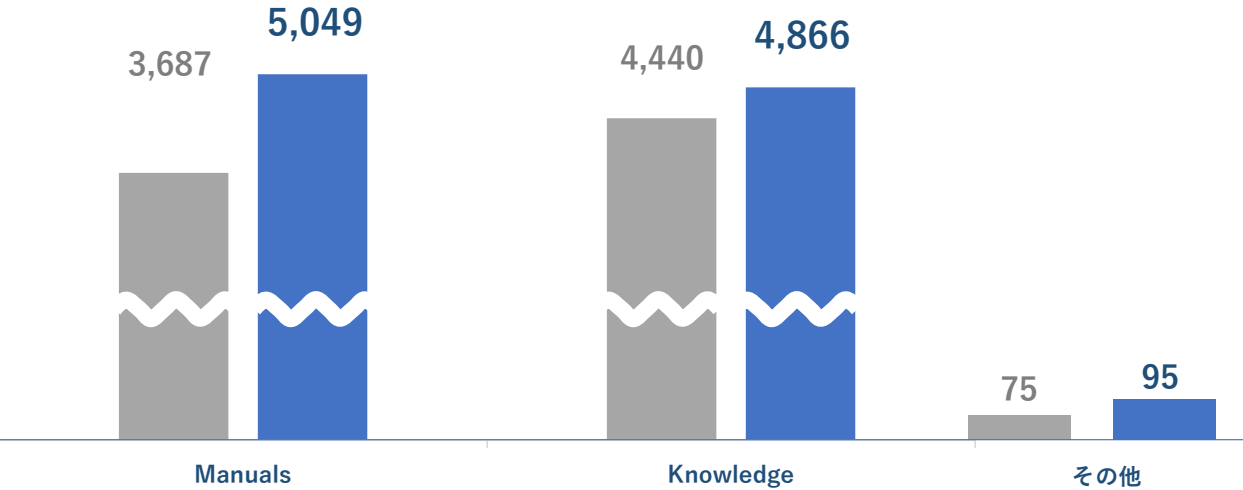
単位:百万円

売上高	2022年9月期 第2四半期累計		2023年9月期 第2四半期累計		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
Manuals	3,687	45.0%	5,049	50.4%	+36.9%
Knowledge	4,440	54.1%	4,866	48.6%	+9.6%
その他	75	0.9%	95	1.0%	+26.7%

ご参考) 仕向け先別売上高



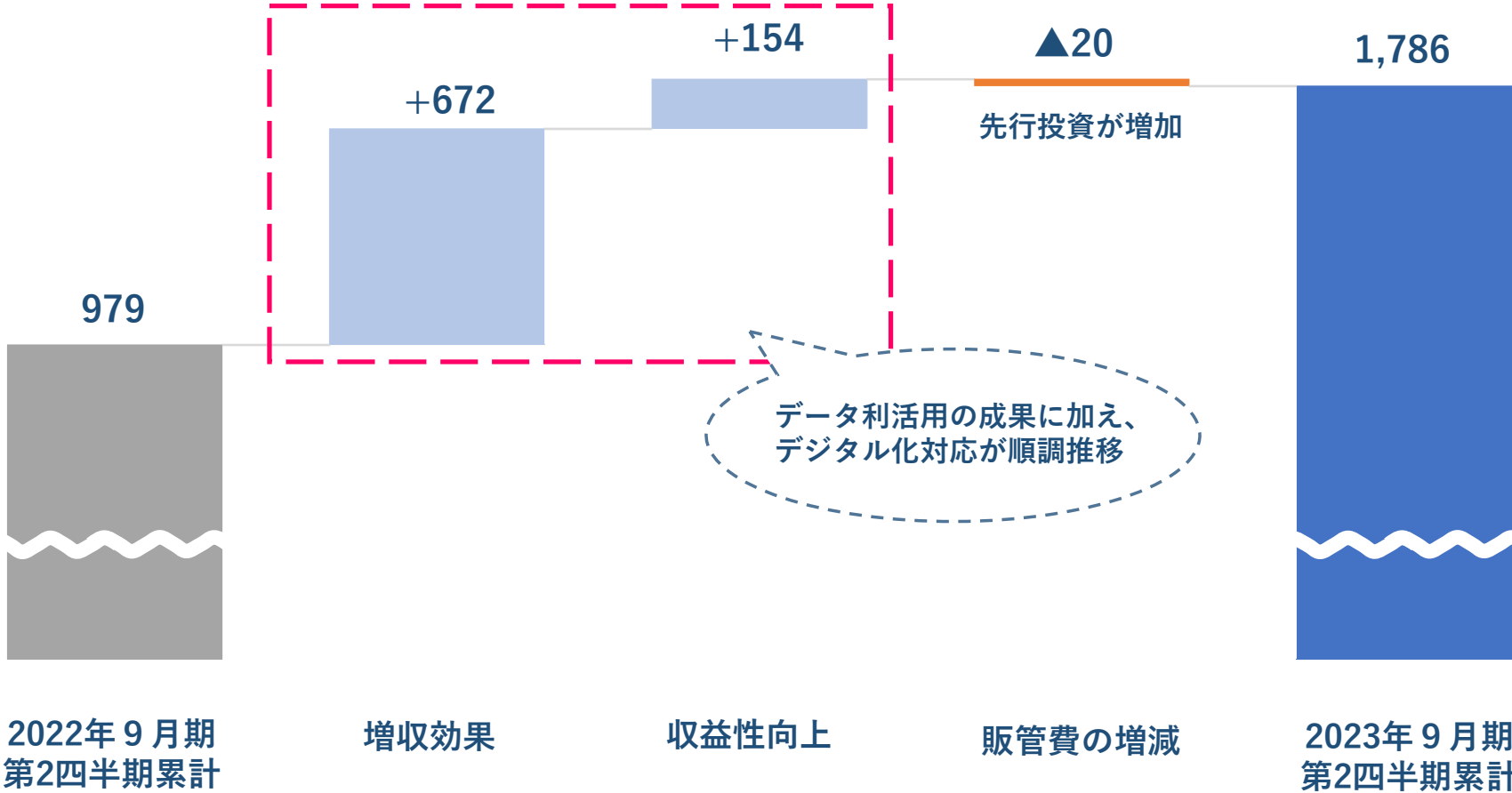
※国内 国内市場向けの商材・サービス
※海外 海外市場向けの商材・サービス



営業利益増減要因

生産性向上の取組みが增收効果と収益性向上に寄与

単位:百万円



貸借対照表

単位:百万円

資産の部	2022年9月末	2023年3月末	差額
流動資産	17,102	17,402	+ 300
（内、現金及び預金）	11,504	13,203	+ 1,698
固定資産	5,524	5,482	▲42
資産合計	22,626	22,884	+257
負債及び純資産の部	2022年9月末	2023年3月末	差額
流動負債	3,459	2,920	▲539
固定負債	1,635	1,636	+1
負債合計	5,094	4,556	▲538
株主資本	17,020	17,814	+793
その他	511	514	+2
純資産合計	17,532	18,328	+795
負債純資産合計	22,626	22,884	+257

2.業績見通し

3期連続の増益、最高益更新を予想

単位:百万円

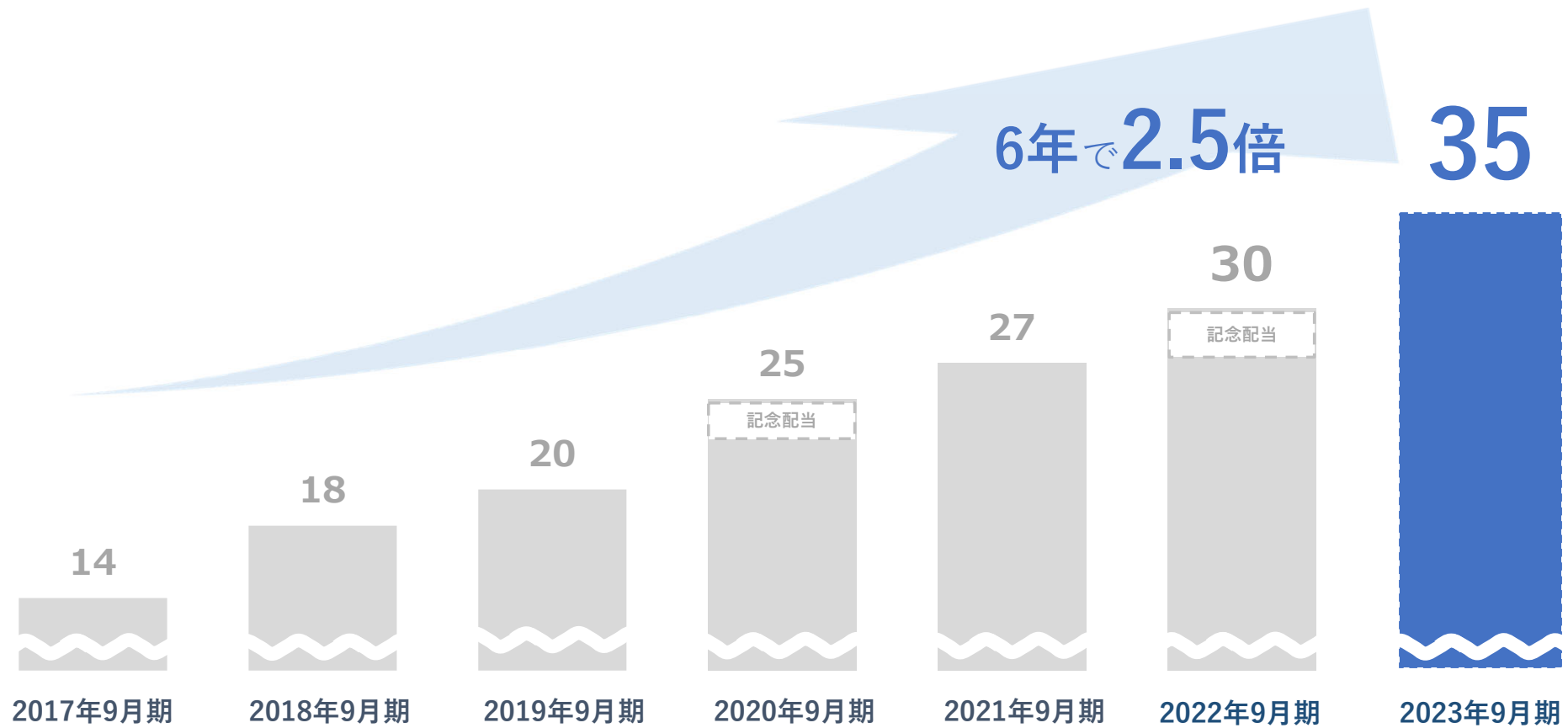
	2022年9月期	2023年9月期 (予想※)	前期比
売上高	17,917	18,000	+0.5%
営業利益	2,590	2,800	+8.1%
(営業利益率)	(14.5%)	(15.6%)	(+1.1 ^{ポイント})
経常利益	2,964	3,000	+1.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,003	2,100	+4.8%
EPS	150.56円	158.57円	+8.01円
ROE	12.0%	11.4%	▲0.6 ^{ポイント}

※2022年11月11日に公表した予想からの変更はございません

6期連続の増配予想

業績動向、財務体質、将来に向けた投資に必要な内部留保等を総合的に勘案し、
配当金額の継続的な増額を実施

単位:円

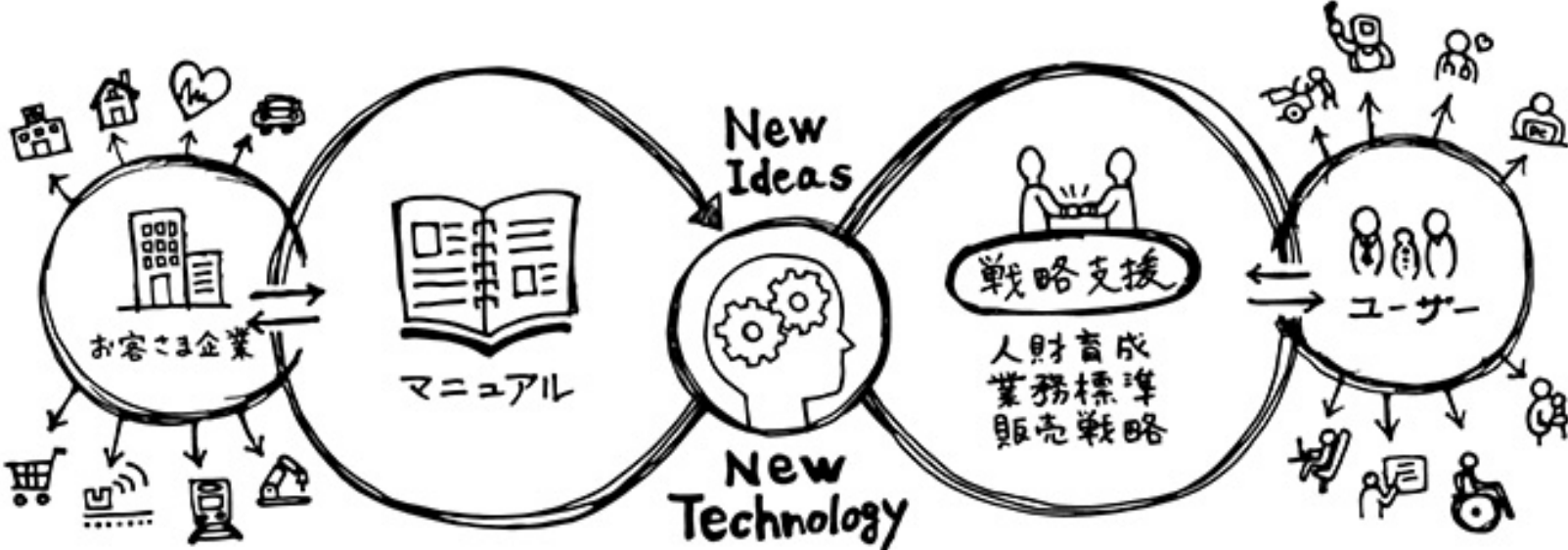


3.成長戦略への取組み

中期経営計画の実現に向けて

「マニュアル制作」を通じて
お客さま企業を深く理解し、

「戦略支援」を通じて
ユーザーを深く理解する



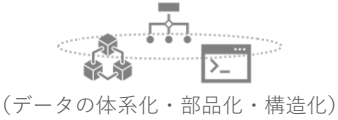
このサイクルを回し続けることで、
お客さま企業を全面的にサポートし、行動変容に導く

中期経営計画の実現に向けて

我々が創り出す情報の**ユーザーエクスペリエンス**（顧客体験価値）を**最大化**し、**情報価値向上サイクルの実現**をめざす



情報の体系化



必要な時に、提供



必要な情報を、提供



最適な方法で、提供



動向分析・フィードバック



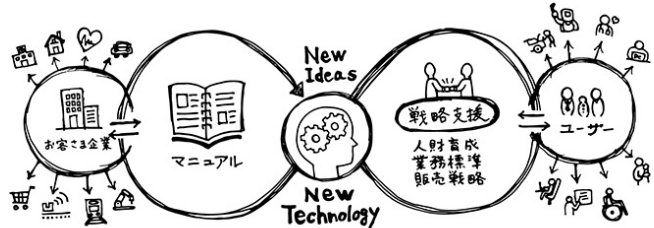
情報を必要とする人
(ユーザー)

中期経営計画の実現に向けて

我々が創り出す情報のユーザーエクスペリエンスを最大化し、
ビジネスを次世代の価値に進化させる

人財を育てる

次代の価値をつくるための人財育成

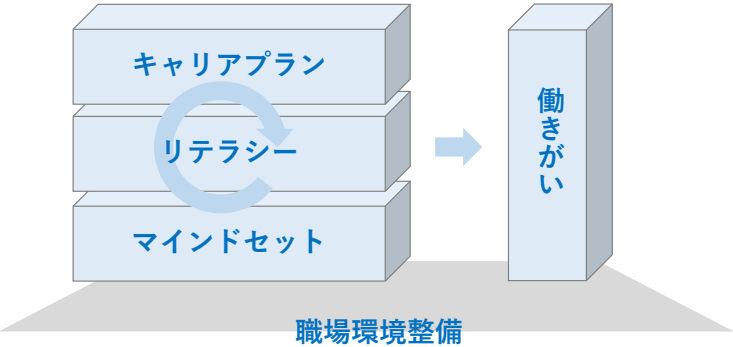


Manuals & Knowledge

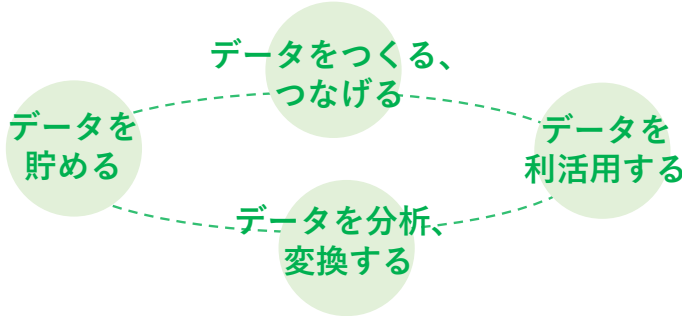
データを育てる

次代の資産とするためのデータ育成

人財への積極投資を通じて
次代に必要な人財育成を加速



デジタル変革の取組みを通じて
次代に資産となるデータ育成を具現化



成長に向けた主な取組み -時代、社会、現場に寄り添う-

データを育てる



知識、経験、ノウハウなどをデータ化し、 情報価値を高めるプラットフォーム実現に向け、展開を進める

DX推進による業務効率化・省人化

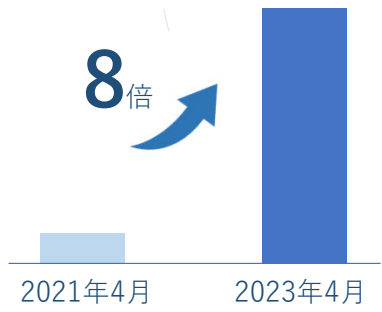
自動車整備業界の働き方改革

整備DXに向けた
第一弾取組み



[導入自治体・官公庁数]

[ユーザー向け展示会]



自治体・官公庁に
強みを持つ企業と連携し
サービス導入を推進

導入企業・団体数 **190**社を突破



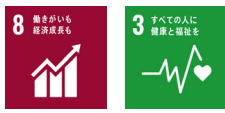
現場に寄り添い、
整備事業者への
導入活動に注力

KAIZEN FARMに関する情報はこちら <<https://kaizenfarm.jp/>>

楽々エーミングに関する情報はこちら
<https://www.cmc.co.jp/cms/wp-content/uploads/2022/04/oshirase_20220420.pdf>

成長に向けた主な取組み -時代、社会、現場に寄り添う-

データを育てる



「必要な時に、必要とする情報を、最適な方法で提供」
時代に合わせた、新たなコミュニケーション手法を研究

[産官学連携(※) 自閉症啓発イベント]



※中京大学、愛知県、岡崎市、大府市、木村情報技術

[就活生向け グループ合同 会社説明会]



産官学連携によるメタバースイベントに関する情報はこちら
<https://www.cmc.co.jp/cms/wp-content/uploads/2023/03/oshirase_20230315.pdf>

メディア出演のご紹介

日本経済新聞社 テレビ愛知主催
「LBS ザ・フォーラム」



日経CNBC×株探スペシャル 2023
点検！知られざる最高益企業
～未来の“ブルーチップ”を探せ～



動画視聴URL [こちら](#)

テレビ東京 事業承継紹介番組
「THE 事業承継 その灯を消すな！」



動画視聴URL(YouTube) [こちら](#)

[お問い合わせ先] 株式会社シイエム・シイ 経営企画室 keieikikaku@cmc.co.jp

CMC GROUP

2023年9月期 第3四半期累計期間の決算発表は、
2023年8月10日（木）を予定しております。

4. 參考資料

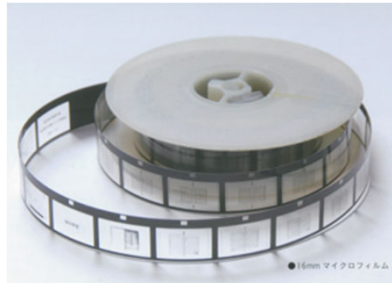
お客さま企業の
技術情報を扱う信頼の歴史

商品知識・理解、
ノウハウを活用

マニュアル制作（モノづくり） &
お客さま企業の戦略支援（コトづくり）へ

モノづくり(制作)

コトづくり(体験・体感)



書面や図面を微小サイズに縮小し、
フィルムで記録したもの



[事例]

取扱説明書、修理書などの原稿(データ)制作

[事例]



技術、特定業務の棚卸支援

[事例]



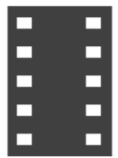
商品研修会

[事例]



展示会の支援 (VR活用)

マイクロ
フィルム



1962

印刷



1970

技術マニュアル



2000



業務標準：
カンコツ・技能の棚卸し

2010



人財育成：
従業員への教育

2020

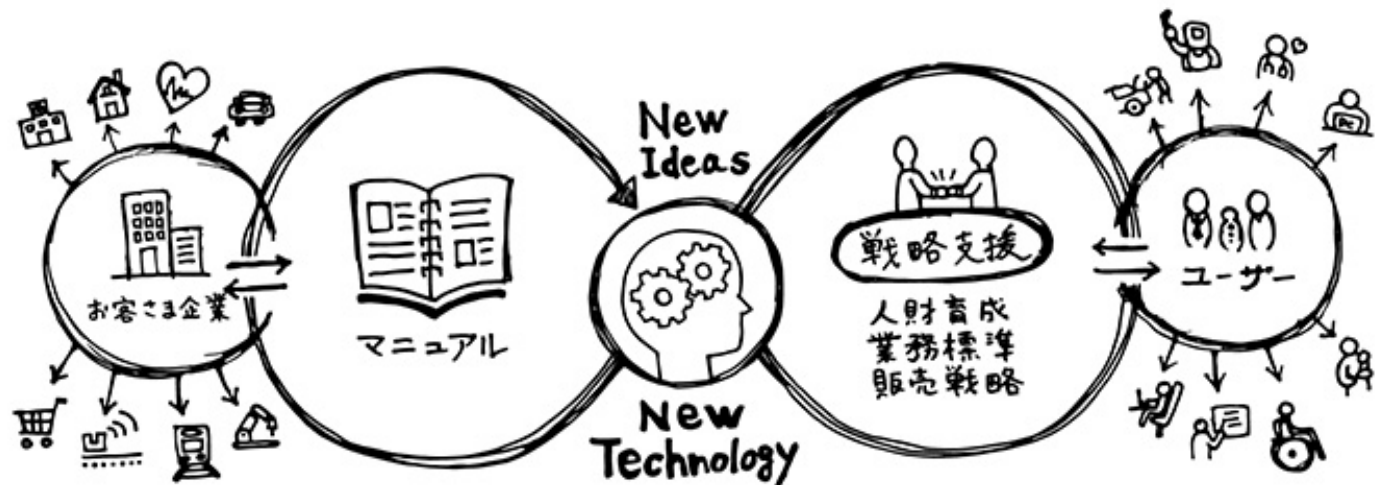


販売戦略：
消費者への
認知向上

ビジネスモデル戦略

「マニュアル制作」を通じて
お客さま企業を深く理解し、

「戦略支援」を通じて
ユーザーを深く理解する。



このサイクルを回し続けることで、
持続的な需要 と 高い参入障壁 が生まれ、
独自のビジネスエコシステムを構築。

Who we are



時代の変化に対応し、
変わり続ける

約 **0** 個
創業時から続く
商材の数



一流企業に鍛え上げられた
品質と信頼性

約 **60** 年
大手自動車会社との
取引年数



仲間づくりと
グループ総力の結集

約 **8** 倍
グループ 3 社
M&A前後の
営業利益増加



圧倒的なナレッジと経験を持つ
マニュアル業界最大手

約 **50** %
大手自動車会社における
技術マニュアルの
当社シェア



先端技術の
開発・活用

約 **25** %
グループ全従業員
ICT人財比率

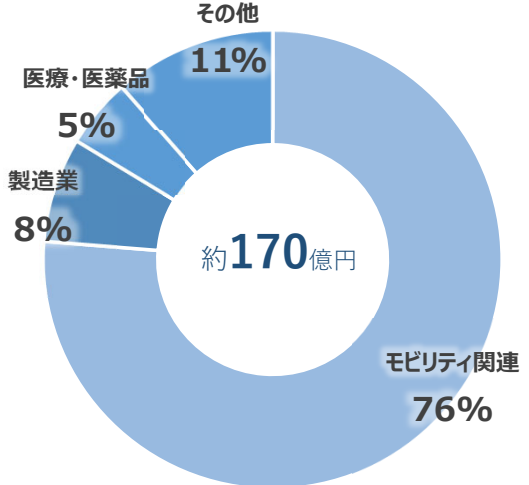
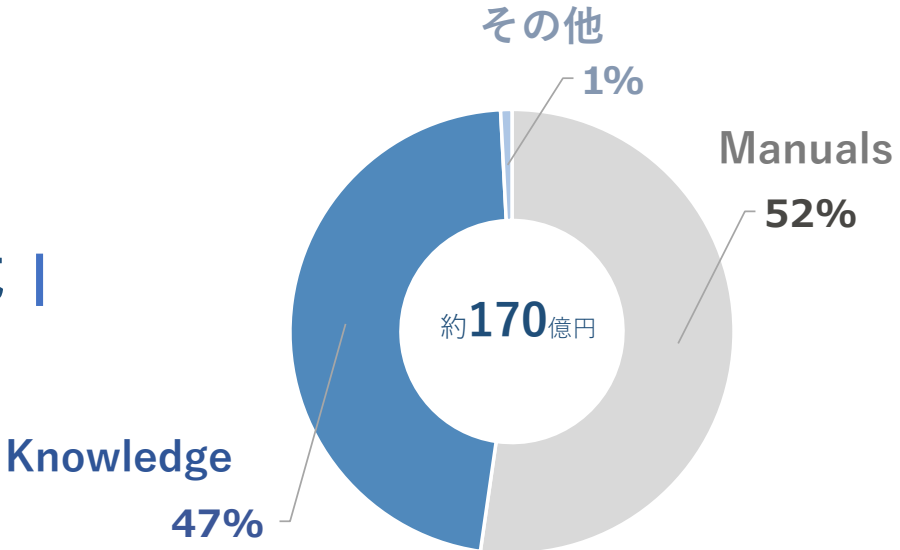


利益・配当の
継続成長

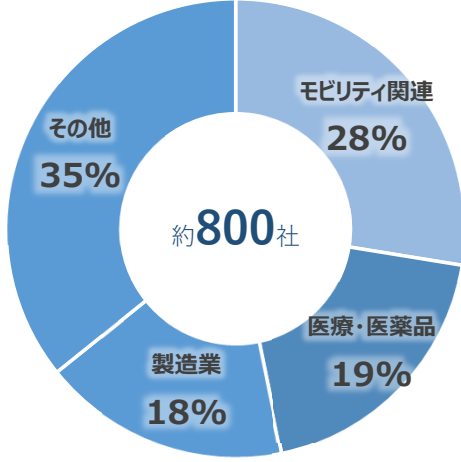
5 期連続
直近の実績で
5期連続増配

経営概況 (2022年9月期末時点)

売上構成 |



顧客構成 |



顧客構成においては
注力・主力市場への選択と集中が進む

海外拠点 (2023年3月31日時点)

North America

アメリカ



CMC PRODUCTIONS USA INC.

Europe

ポーランド



Maruboshi Central & Eastern Europe Sp. zo.o.

オランダ



Maruboshi Europe B.V.

フランス



Maruboshi Europe E.U.R.L.

Asia

中国



広州国超森茂森信息科技有限公司
広州市丸星資訊科技有限公司
北京国超森茂森網絡科技有限公司

台湾



台湾丸星資訊科技股份有限公司

タイ



CMC ASIA PACIFIC CO., LTD.
Maruboshi (Thailand) Co., Ltd.

シンガポール



CMC ASIA PACIFIC CO., LTD.

海外

8ヶ国 14拠点

経営指標

連結損益計算書	単位	20年9月期通期	21年9月期通期	22年9月期通期	23年9月期 予想(※3)
売上高	百万円	17,071	17,331	17,917	18,000
売上総利益	百万円	5,998	6,541	6,860	7,020
営業利益	百万円	1,818	2,277	2,590	2,800
経常利益	百万円	1,827	2,421	2,964	3,000
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,354	1,618	2,003	2,100
売上総利益率	%	35.1	37.7	38.3	39.0
営業利益率	%	10.7	13.1	14.5	15.6
経常利益率	%	10.7	14.0	16.5	16.7
当期純利益率 ※1	%	7.9	9.3	11.2	11.7

※1 当期純利益率 = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 売上高

その他の指標	単位	20年9月期通期	21年9月期通期	22年9月期通期
BPS(1株当たり純資産額) ※2	円	1,103.29	1,194.24	1,315.42
EPS(1株当たり当期純利益) ※2	円	96.64	118.93	150.56
ROE	%	9.2	10.4	12.0
ROA	%	9.5	11.9	13.6
PER	倍	10.1	11.3	7.9
配当性向	%	25.9	22.7	19.9
従業員数	名	972	934	909

※2 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。

※3 2023年9月期業績予想につきましては、一部、2022年9月末実績とそれに基づく予想値をもとに算定しております。

将来の見通しについて

この資料は、株式会社シイエム・シイ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。以上を踏まえ、投資をおこなう際は、投資家の皆さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

[お問い合わせ先]

株式会社シイエム・シイ 経営企画室 | IR担当 052-322-3386

IRサイト <https://www.cmc.co.jp/ir/>